

## 平成30年度 亀岡市学校安全対策会議 議事録(要旨)

開催日時：平成31年3月1日(金) 15:00～16:30

開催場所：市役所8階 800会議室

出席者：委員12名(1名欠席)、事務局7名

### 1 開会

### 2 協議事項

#### (1) 通学路の安全対策の取組について

事務局 | 資料1に基づき説明

#### (2) 平成30年度亀岡市学校安全対策の概要について

事務局 | 資料2に基づき説明

議長 | 以上の説明を踏まえ、何か御意見はありますか。

委員 | 見守り隊の高齢化が課題となっています。人員を募集しても日中の活動になるので、なかなか人が集まりません。60代、70代の方でもフルタイムで働いている場合が多く、見守りをお願いしても余裕のある方がおらず、人探しに苦労しています。

委員 | 山間部のバスの送迎はどうなっているのですか。

事務局 | 東別院小学校、西別院小学校、畑野小学校に通っている児童については、家から学校まで4km以上ある場合において、スクールバスで送迎しています。別院中学校、育親中学校に通っている生徒については、家から学校まで6km以上ある場合に限りスクールバスで送迎を行っています。

委員 | 他の校区から山間部にある学校へ行くことができる制度は今年もあるのですか。

事務局 小規模特認校の制度は現在、東別院小学校と西別院小学校で自然豊かな教育環境で学ぶことに賛同する保護者の希望があれば利用できます。希望校を見学していただき、学校長の面接を受けた後、許可するという形になっています。東別院小学校では昨年1名入学し、平成31年4月からも1名入学予定の児童がいます。

議長 防犯推進の関係で何か気になることはありますか。

委員 マナーの挨拶に加え、防犯の挨拶を行っています。攻める防犯というもので、不審者がいたら声かけを行い、未然に事故を防ぐよう努めています。防犯推進を行う中で不審者らしき人を見かけたら声をかけるようにしていますが、学校では知らない人に、挨拶などを含めて声をかけないようにしようとなっているのか、それとも知っている人だけに挨拶しようとなっているのですか。

委員 挨拶は人と人とのコミュニケーションを取るうえで大切なことなので、挨拶をするように指導しています。先生や保護者、学校の友人、学校に来られている方などには挨拶をしましょうと指導していますが、小学校でいえば、知らない人や道を歩いているときにすれ違う人などに挨拶をなさいという積極的な指導は行っていません。

議長 見守り活動をして给对方には挨拶をしようと指導していますか。

委員 はい。黄色のジャンパーが目印になっているので、知らない人でも挨拶をしていると思います。

委員 見守り活動をしているときに、子どもたちが「こんにちは」「ありがとう」と声をかけてくれるのが嬉しいという声もあります。

委員 見守り隊のお話のなかにもありましたが、学校安全対策協力員の人員確保にも課題があります。4時間で2,000円の報償金となっていますが、もう少し待遇をよくしていただきたいです。学校安全対策協力員は労働者にはあたらないということですが、もう少し待遇を良くしていただくことで、人を募集する際も声をかけやすいですし、人も集まると思うので、ぜひ検討願います。

事務局 少しでも地域の方々の御協力が得られるように、工夫改善に努めていきたいと考えています。しかし、現在学校を取り巻く環境は厳しいものがあり、たくさん予算をかけて学校施設整備等に取り組んでいるところもございます。昨年の夏はたいへん厳しい暑さであり、子ども達の健康面や学習環境を整えるという意味で、市内のすべての小中学校にエアコンを整備する経費なども昨年12

月に予算化するなどの取組も積極的に進めているところです。そういった点も見極めながら、優先度も考えていますので、地域の皆様にも声をかけていただき、御協力願えればと思います。

議長 警察から何か気になることや御意見はありますか。

委員 現在、亀岡川東学園では青色パトロールが行われています。ぜひ、他の学校も亀岡川東学園を参考にいただき、青色パトロールを実施していただきたいです。

こども110番のいえについても、昨年末にすべて回り確認しました。実態のないところも多くありました。現在、実態のある箇所をまとめています。

先ほどの説明で教育委員会で学校安全メールがあるとありましたが、警察でも防犯情報メールを発信しています。警察のほうで認知した情報を発信しております。警察が発信する情報を教育委員会に提供するなど、相互協力していければと考えています。情報を発信していくことが、被害の減少に繋がると考えています。不審者から子どもを守るためにも御協力願います。

議長 亀岡川東学園で青色パトロールを行っているとありましたが、どのような取組がなされていますか。

委員 教師3名が申請を行い、年度初めやテストの時期などにマグネットを車に張り、啓発しながら回っています。

議長 申請の手続きはどうするのですか。

委員 申請は防犯団体であれば基本的にどなたでも申請できます。活動を希望される場合は警察に相談していただきたいです。活動に係る諸経費についてはたいへん申し訳ないのですが、負担していただく形になっております。

委員 こども110番のいえのプレートの在庫はありますか。

委員 はい、あります。亀岡警察署や交番で配布させていただきます。

議長 青色パトロールという活動があるということを校長会などで広めていただき、今後多くの学校で取り組んでいただきたいと思います。

消防署から何か御意見はありますか。

委員 学校では、事前の対策として様々な取組をしていただいているところです。夏場ですと熱中症がありますし、体育の授業中や通学中の事故など、そういったことが起きた場合の応急手当として、消防署では一般救急講習会や普通救命講習

会などを実施しています。学校では次年度の行事予定計画などを立てられると思いますので、中学校の生徒や小学校高学年の児童を含め、何かあったときの対策として、計画の中にこれらの取組を入れていただけたらと思います。

議 長

今後、十分に熱中症の対策をしていかないといけないので、救命講習などを消防署にお世話になればと思います。

### ( 3 ) 平成 3 1 年度学校安全対策事業について

事務局

資料 3 に基づき説明

議 長

ぜひ、今後こういった取組をしてほしいという希望はございますか。

委 員

つつじヶ丘で工事が行われるという説明会が先日ありました。その工事では、コンクリートを破碎して搬出するために、ダンプカーが横行する交通状態になると考えられます。通学時間はダンプカーが走らないようにするなど、安全面の対策をお願いしたいです。

議 長

各学校で学校安全対策委員会会議を開いていただけていますが、何か御意見や要望はありますか。

委 員

現在、様々な協力団体にお世話になって安全教育を行っていますが、子ども達自身の安全意識を高めていくような教育をしていかなければならないと感じています。道に広がって自転車に乗っている子どもたちがいて危ないといった連絡が学校に寄せられることもあります。学校としては、児童・生徒自身の危険察知能力を育てていかなければならないと感じています。

## 通学路の安全対策の取組について

### 1 亀岡市通学路交通安全対策プログラムの策定（市HPにて公表）

平成27年2月 策定

対策プログラムの指針

通学路危険箇所整備等の要望及び情報収集

危険箇所等調書の作成、検討

整備、完結

対策（ハード対策、ソフト対策）

### 2 亀岡市通学路交通安全推進会議の設置

（目的）プログラムに沿って、児童生徒の通学交通安全を実施

亀岡市の道路関係、総務関係、教育委員会の3者を1次機関、国・府の関係機関を2次機関として組織

計画的に通学路の整備等を図る

不審者等の防犯対策やセーフコミュニティの取組による地元住民の登下校等の見守りなど

平成30年4月26日 亀岡市通学路交通安全推進会議開催

・プログラム対策一覧実施状況の確認、更新 対策一覧市HPにて公開

平成30年10月11日 合同点検実施

〔京都国道事務所、亀岡警察署、市自治防災課、桂川・道路整備課、  
土木管理課、学校教育課〕

平成30年11月6日 亀岡市通学路交通安全推進会議開催

・プログラム対策一覧実施状況の確認、更新 対策一覧市HPにて公開

平成31年1月8日 合同点検実施

〔京都国道事務所、南丹土木事務所、亀岡警察署、市自治防災課、  
桂川・道路整備課、土木管理課、学校教育課〕

### 3 通学路緊急点検等

平成30年6月26日、6月27日、8月9日

- ・大阪府北部を震源として発生した地震に伴う通学路におけるブロック塀の緊急調査

〔まちづくり推進部、学校教育課〕

平成30年9月26日、9月27日

- ・「登下校防犯プラン」に係る通学路における緊急合同点検

〔亀岡警察署、市立小学校・義務教育学校、市自治防災課、桂川・道路整備課、土木管理課、教育総務課、社会教育課、学校教育課〕

### 4 教育委員会の通学安全対策

- ・通学路安全啓発看板の設置「通学路」、「通学路注意」
- ・交通安全旗の更新
- ・新入学児童用黄色い帽子の配布
- ・自転車通学生徒安全帽の助成
- ・山間部等児童生徒の送迎スクールバスの運行
- ・遠距離通学児童生徒交通費の補助

## 平成30年度亀岡市学校安全対策の概要

亀岡市教育委員会  
(平成31年3月1日)

### 1 学校安全対策委員会の開催

全ての小・中・義務教育学校において学校安全対策委員会を設置し、地元自治会、PTA、子ども会、青少協ら地域の皆さんに参画願い、子どもたちの安全対策に関する取組を進めている。

(1) 開催回数 延べ 47回(1校当たり平均1.81回)

(2) 主な協議事項

- ・登下校の安全対策について
- ・通学路の安全点検について
- ・学校の安全対策について
- ・安全対策上の諸課題について
- ・学校安全対策の計画について
- ・安全対策の意見交流

### 2 児童生徒の安全対策

(1) 学校の主な取組

- ・毎週水曜日一斉下校実施
- ・教職員による学校周辺及び通学路のパトロール活動
- ・教職員による登下校時及び自転車通学生への安全指導
- ・学校関係者による青色防犯パトロールの実施

(2) PTA等の協力、連携による取組

- ・PTAによる登下校の見守り活動
- ・PTAによる地域安全マップの見直し・作成及び各家庭に配布
- ・PTAによる通学路での挨拶運動の実施
- ・PTAによる熊よけ鈴の寄付・配布
- ・安全に関する看板設置
- ・校区危険箇所の点検
- ・交通安全対策看板の点検と修理・撤去

(3) 安全教育の推進

内容	実施学校数	協力団体等
学校安全教室	9校	警察署、防推協、学校安全対策協力員、ALSOK
不審者侵入想定避難訓練	6校	警察署、防推協、安全対策協力員、セコム
防犯研修会	11校	警察署、防推協、安全対策協力員、PTA
子ども110番のいえ確認	10校	警察、防推協、安全対策協力員、PTA
危険箇所点検	24校	警察署、PTA、安全対策協力員、自治会、防推協、地域児童会
薬物乱用防止教室	21校	警察署、薬剤師、保健所、京都府精神保健福祉総合センター
ネット社会等対応研修会	21校	警察署、PTA、e-ネットキャラバン、ICT支援員、NTT、法

		務局、I P A（情報処理推進機構）、K D D I
交通安全教室	2 2 校	警察署、安全対策協力員、防推協、宅配業者
非行防止教室	2 3 校	警察署、安全対策協力員
地震・火災時等避難訓練	2 5 校	消防署、安全対策協力員、保健所

### 3 学校安全対策協力員の配置

学校施設の防犯体制に万全を期し、児童生徒の安全・安心を確保するため、平成16年度から地域の人材を活用し、各学校に学校安全対策協力員を配置している。

- (1) 配置人数 157人 小学校（義務教育学校前期課程含む）118人  
 中学校（義務教育学校後期課程含む）39人  
 （平成31年2月末現在）

- (2) 主な任務 学校門に常駐し、外来者の受付と案内、校内巡視や声かけ、登下校の見守り、不審者の発見、通報等の業務

### 4 学校安全見守り隊の活動

「自分たちの地域は自分たちで守る」という決意によって、自発的に地域防犯活動を促進し、子どもたちはもとより、誰もが安全で安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、全ての小学校区で子ども安全見守り隊が設置されている。

### 5 全市一斉「地域子ども出迎えデー」の取組

平成20年9月から、毎週水曜日を「地域子ども出迎えデー」としている。この取組は、「子どもたちの下校時に、家の外で、子どもたちの出迎えや見守りを推進する日」として、できることから市民に協力を呼びかけている。また「キラリ 亀岡おしらせ」に出迎えデーの活動内容の説明を掲載し、啓発に努めている。認知度は高いが、仕事などでなかなか参加できないというのが実状である。犯罪の未然防止や子どもたちの安全確保に効果が表れていると考えているが、今年度についても、不審者に声を掛けられたり、写真を撮られたりなどの事案も発生している。今後も定着と更なる拡がりを見せ、安全で安心なまちの形成に向けて、多くの大人が「見守る」という行動につながっていくよう、さらに啓発に努め、一層の拡大を進めていく必要がある。



## 6 インターナショナル・セーフスクールの取組

曾我部小学校、亀岡あゆみ保育園、亀岡市公立保育所 8 園でインターナショナル・セーフスクール同時認証取得を目指すため、平成 25 年 9 月 6 日に校長・園長等により「ISS 取り組み宣言」を行った。

そして、平成 27 年 7 月に現地審査を受け、平成 27 年 10 月 3 日に、より安全な環境づくりに向けて、園児・児童、教職員・保育士、家庭、地域などが協働して継続的に取り組む仕組みが機能していることを、WHO（世界保健機関）に認められ、認証を取得した。

平成 30 年 7 月から 9 月にかけて、ISS 認証センター（WHO 認定）による再認証に向けての現地審査が行われた。審査員による講評の結果、前回認証時から着実に取り組みが進められており、子どもや保護者が変わる中でも取組が継続できていることが成果につながっている点、日常生活における取組が増えたことにより子どもと先生、保護者、地域など双方向の取組になっている点などが評価され、曾我部小学校、亀岡あゆみ保育園、亀岡市公立保育所 8 園全ての取り組みが ISS の全ての指標を満たしていると認証の内定を受けた。今年度 11 月に正式にセーフスクール再認証を取得した。

## 7 学校安全メールシステム

(1) 登録人数 5,127人(平成31年2月末現在)

(2) メール配信件数 (平成30年度については、2月末現在の配信件数)

年 度	メール配信件数					
	不審者情報	その他	計			
平成20年度	15件	2件	17件			
平成21年度	11件	4件	15件			
平成22年度	2件	1件	3件			
平成23年度	5件	3件	8件			
平成24年度	5件	3件	8件			
平成25年度	7件		7件			
平成26年度	8件		8件			
平成27年度	13件		13件			
平成28年度	16件	1件	17件			
平成29年度	11件		11件			
平成30年度	月	不審者情報	概要	その他	計	
	5月	1件	声を掛けられた		1件	
	6月	1件	声を掛けられた		1件	
	9月	2件	声を掛けられた	1件	台風接近に伴う休校措置の事前連絡	4件
				1件	写真撮影をする男性がいる注意喚起	
					写真撮影	
	2月	4件	声を掛けられた			4件
					10件	

## 8 緊急連絡体制の整備

子どもたちの安全を脅かすおそれのある緊急な事件等が発生し、関係する自治会に対して速やかに伝達する必要がある場合、学校安全メールとは別に、その情報(速報)を関係自治会に電話連絡を行うこととしている。

地域内では、その情報や状況に応じて、対応可能な防犯体制の推進に努めていただいている。

## 平成31年度亀岡市学校安全対策事業予定

## 主な事業（予定）

事業内容	概要
亀岡市学校安全対策会議の開催（継続）	年間1回開催
各学校安全対策委員会の運営（継続）	全小・中・義務教育学校で設置 各校で2～3回開催
学校安全対策協力員の配置（継続）	
地域子ども出迎えデー（継続）	毎週水曜日
児童・生徒自身の危機回避能力の養成（継続）	各学校安全教室や不審者侵入想定避難訓練等の実施
緊急連絡体制の整備（継続）	